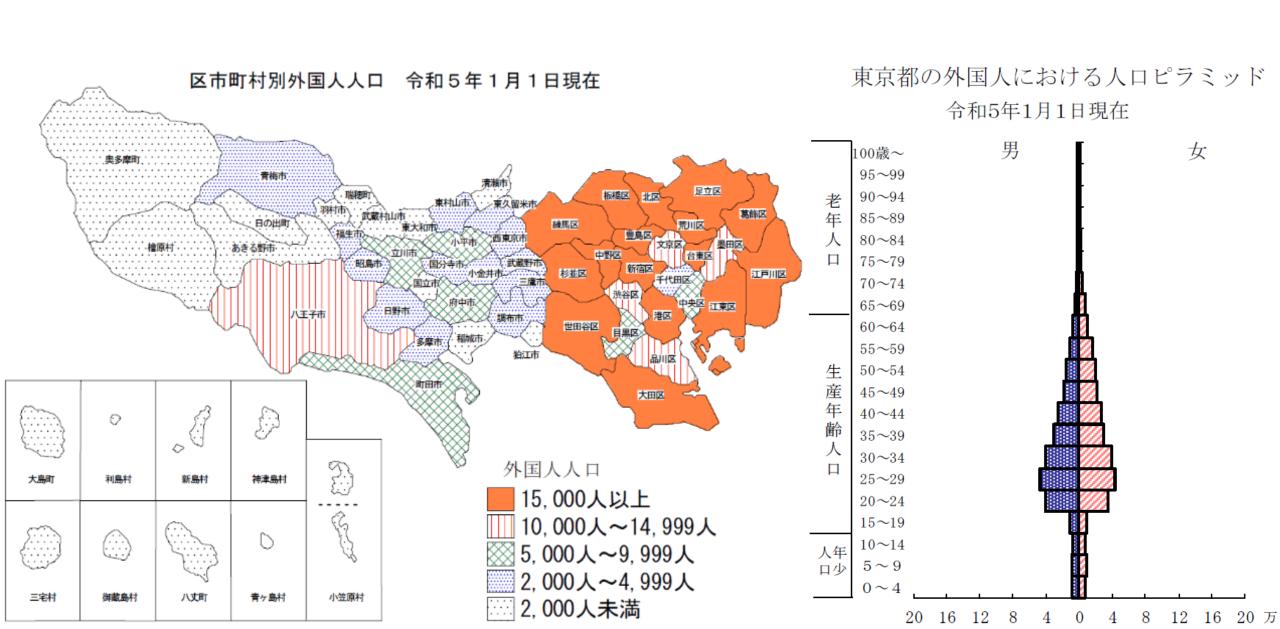
2023年10月11日

東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 外国人児童生徒教育推進ユニット 文部科学省委託 「高等学校における日本語指導体制の充実に関する調査研究」 高等学校における日本語指導・体制整備に関する研修オンライン研修 第4回

外国語ルーツの生徒への支援体制と の支援体制と 授業報告

東京都立荻窪高等学校

総合支援部主任 根岸良和三年次川部担任 村田友作



普通科·定時制課程

単位制だが、基本的には全員同じ授業を受ける。

1日4時間 4年間で卒業

全校生徒 534名(男 297名 女 238名)

在京枠なり 外国籍の生徒への入試時の措置なし





充実した支援体制





スクール カウンセラ- 複数のスクールカウンセラーが、 |週間に|日ずつ来校します。話し やすい時間に、話しやすいスクー ルカウンセラーと、お話しするこ とができます。

入学後、新入生にはカウンセラー による全員面接が行われます。

面談週間

年に5回《年度当初のオ リエンテーション期間に 1回、定期考査後に4回》、 担任との面談の機会が設 けられています。



保 健 室

精神科校医

月に1度、精神科校医が来 校心ます。校内で心の健 原について相談呼ること ができます。

ユース ソーシャル ワーカー 多様化する 心の悩みを 置き去りにしない。

多くの支えを活用できる!!



受入·支援体制

総合支援部

- ·自立支援担当(1名)
- ・養護教諭(2名)
- ・特別支援教育コーディネーター(2名)
- ・日本語支援コーディネーター(1名)

TEPROから派遣される日本語指導コーディネーターと連携して全体をコーディネート

・授業の指導には外部の日本語教員+常勤 (普通教科)の教員がTTで入る。



あなたの学びたい気持ちを置き去りにしない。

実際の時間 割が見てみ たいわ。

生徒の時間割の例

I 部~Ⅲ部の登校時間に合わせて、自分のやりたいことをスケジュールに 組みこむことができます。

3年I部 Aさん

	H	alla	de	+	4
1	0	0	\circ	0	\circ
2	0	0	\circ	0	0
3	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0
5					
6	受験向け			おぎ	たん
7	の勉強			の調	査
8					
部活動					

装窪 (おぎたん)を進路 (多様な入試方法)に生 かしたいパターン 1年Ⅱ部 Bさん

	月	火	水	木	金	
1			ボラン			
2	11:00			ティ	7	
3	まで仕事			活動		
4					NI .	
5	0	0	0	0	0	
6	0	0	\circ	0	0	
7	0	0	\circ	0	0	
8	0	0	0	0		
mp /a mo						

仕事をしつつ、自分の典味ある勉強も頑張りたい パターン 1年軍部 Cさん

	月	火	水	木	金)		
5	14:00まで仕事						
6							
7	授業の予習(図書館)						
8							
部活動							
		#A	#				
9	0	Ó	0	0	0	N	
10	0	0	0	0	0		
11	0	0	0	0	0		
12	Ò	O	0	0	0		
						П	

仕事をしながら、部活も勉 強も両立したいパターン | 部生

8:35登校

12:00下校

川部生

12:40登校

16:05下校

川部生

17:30登校

20:55下校



外国籍生徒

外国籍生徒 30名

日本国籍で海外にルーツのある生徒 9名

日本語指導が必要な生 徒 29名 保護者の願い

診断テストの結果

日本語指導コーディネーターの判 一断で最終決定→教務部へ報告

日本語指導の要否の判断方法

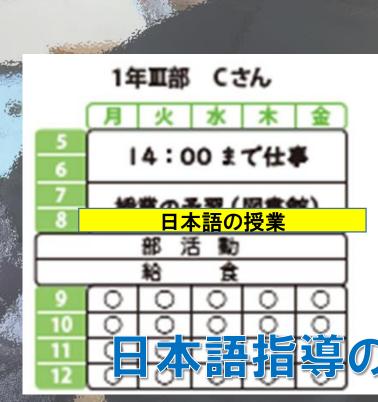
入試前の個別 相談会でのア プローチ 入学書類手続き時のピックアップ

公文診断テスト (アセスメント)



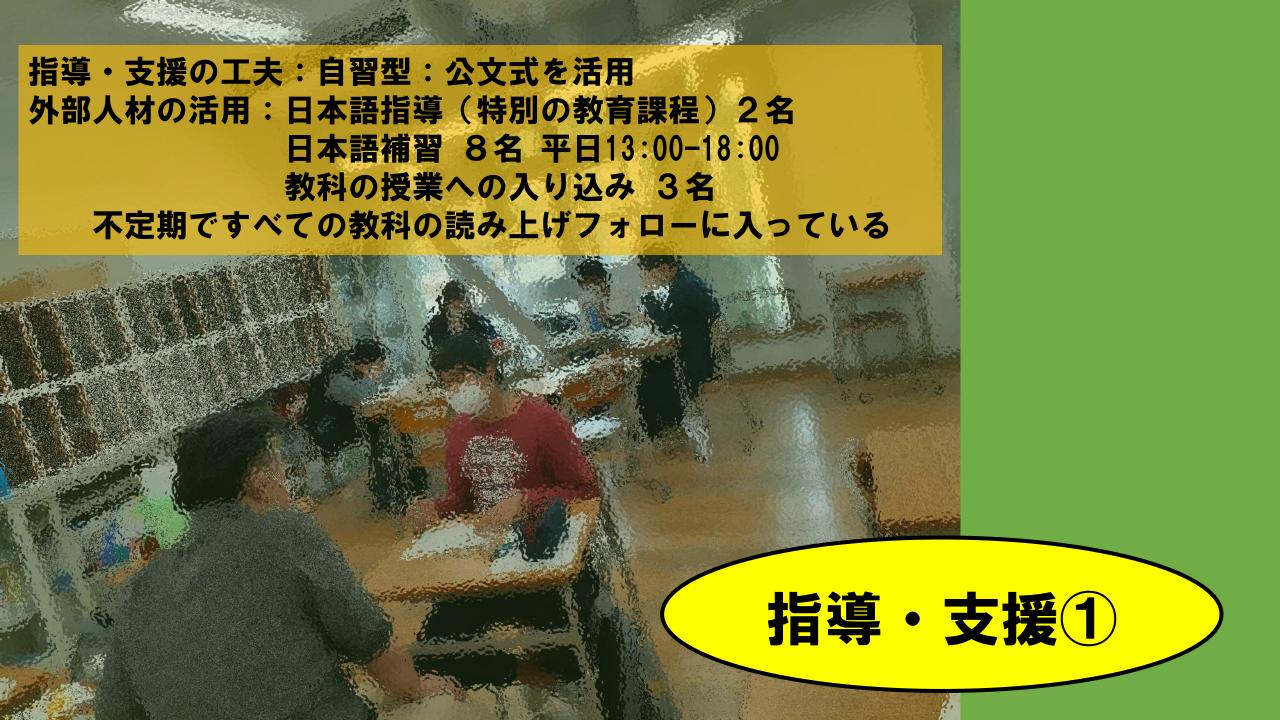
個別面談での 聞き取り 日本語の授業 1年次 10名 月·水·金 3単位 2年以上 5名 水 教科につなげる日本語 主にアウトプットで自信をつける







情導のシラバスは現在作威中



指導·支援②

